

令和5年度 子ども部会

1 開催状況

	開催日	時間	協議事項
1	5月16日(火)	10:00	・子供部会運営指針確認 ・年間活動計画確認
2	7月18日(火)	10:00	・モニタリング、ケース会議の現状と課題。困難ケースについて ・保育所等と療育の連携の在り方について
3	9月19日(火)	10:00	・障害児、者の災害時避難について ・個別支援計画策定に関する進捗状況について
4	11月14日(火)	10:00	・医療的ケア児支援法施行に伴う具体的支援について
5	1月16日(火)	10:00	・療育利用時のアセスメント状況、利用終了に向けた取り組みについて ・モニタリングの結果によって、給付終了となるケースの成果について ・療育の適正な利用について
6	3月19日(火)	10:00	今年度の活動について ・次年度の活動計画

2 部会から見てきた始良市の課題等

- 医療機関から学校に情報提供書を送っている方についてその後の状況が気になるとの意見があった。始すくファイルについてツールとしては良く、就学相談会の書式の一部になっているが、強制力がないため、浸透するように使用の仕方など広報の仕方を検討する必要がある。
- 災害時支援について個別避難計画の中に支援方法等を記載する項目があるなど始良市の取り組みが聞けた。地域を巻き込んだ災害時の支援体制が大切になってくる。
- 鹿児島県にできた鹿児島県医療的ケア児等支援センターの取り組みについて話を聞けた。始良市の課題として短期入所の場所が少ない、事業所の看護師不足、医ケア児を受け入れる保育園不足があげられる。ご家族の負担軽減のため、在宅重度心身障害児家族支援事業や医ケア児在宅レスパイト事業があるとの意見もあり、今後検討の必要がある。
- 療育における終了について、児発、放デイ、保育所等訪問事業所、相談支援事業所の意見を聞いた。多職種で会議を開いて決める、学校での様子を見ながら決めるとの意見が多かったが、しばらくは様子を見て決めるとの意見だった。

3 研修会

開催予定日	内容
1月13日(土)	保育所等におけるアセスメント活用について

- 保育所等の集団保育を基盤に、必要に応じて療育等の支援につなぐ、保育所等におけるアセスメントの活用を進めており、子供を取り巻く関係機関等が子供の特性を共通認識できるようにし、情報の共有や引継ぎ等に活用するなど、子どもの健やかな成長を促す取り組みをしております。今回の研修ではその事例発表を含めた勉強会をし、保育所等より97名の参加がありました。